

観光対策の鍵は何か

満足度を向上させる 「おもてなしの心」



戸来 伝
(柵の会)

議員 観光は十和田市の切り札であり、これまでさまざまな事業を展開している。その一方で低迷が続いている理由と、解決のために大事なことは何か。

市長 大震災等の風評被害による低迷が続いています。研修会等を機に、食によるPRなど地域

としての取り組みが動き出しています。この動きにおもてなしの体制が整うことで、さらなる効果が出るものと期待しています。

観光商工部長 観光対策には短期的に補助する方法もありますが、現状では長期的に取り組んでいく事業が必要と考えています。今後の活性化対策についてはその点を考慮していきたいと考えています。

議員 十和田市は、現代美術館によりアートの街の呼び名が広まっている。また、さまざまなジャンルのアーティストにより焼山地区の施設や空き家などが活用され、好意的な意見が寄せられている。このことから、十和田湖畔や焼山地区をアートの拠点とし、市民を巻き込み積極的に取り組んではどうか。

観光商工部長 新たな魅力を創出することができると考え、焼山・十和田湖エリアを含む地域でのアートイベントの実施に

ついて検討しています。また、その地域にある遊休施設や休業中の施設の活用についても検討していきます。



アートのエリア拡大を

議員 今年度の除雪の体制について。

建設部長 市民や除雪業者で構成する懇談会を二回開催し、昨年度の検証などを行い、貴重なご意見をいただきました。除雪重機不足への対策として、業者に対しスノープラウ導入経費の一部助成や民有地を借り上げ雪置き場を確保しています。さらに、農村部において町内会がトラクター等で除雪する事業も実施いたします。



桜田 博幸
(明政一心会)

部がなくても中体連への 出場を

関係機関に働きかけた

議員 全国規模の相撲大会が開催される当市でも、団体戦を組むことができる相撲部があるのは、南小学校と十和田中学校だけである。志道館で行われている相撲教室に熱心に通う中学生は、学校に相撲部が存在しないため、中体連大会へ出場できなかった。平成二十五年四月から施行される、まちづくり基本条例に掲げる「子どもの権利」と照らし、今後どのような対応、対策を講じるのか。

教員を配置できなかったと伺っています。今後の対応、対策については、学校、保護者、生徒、競技指導者等の関係者による協議により共通理解が図られる必要があるとともに、教育委員会としても学校側への指導、助言や関係者の協議の場の設定及び中体連事務局などへ働きかけたかと考えています。

議員 生活保護費の不正受給対策は。

市長 生活保護費の不正受給は許しがたい行爲です。このため、資産調査や収入状況及び生活実態の把握に努め適正な審査をしています。

教育長 学校に部活動が存在しない場合でも、中学校に在籍し引率する教員がいる場合は中体連大会へ出場できることを確認しています。今回の事案について、学校側では生徒の出場したいという思いを理解しながらも、引率する



中体連大会応援の様子

健康福祉部長 平成二十三年七月から就労支援員を配置し、常に職業安定所の求人情報を閲覧し、働ける世代の受給者に対し情報を提供しています。この支援により、生活保護が廃止となった世帯は、平成十九年度から平成二十二年まで平均して三世帯だったものが、平成二十三年度は十二世帯へとふえています。

* スノープラウ：除雪を目的として、重機などに取りつける板状のもの。